

日本周辺クロマグロ調査*

芳養 晴雄

目 的

漁業をめぐる近年の国際情勢から北太平洋におけるマグロ類、とくにクロマグロの資源管理体制を確立することが必要となりつつある。このため、資源管理に必要な知見の蓄積が充分でない日本周辺海域に重点を置いて、北太平洋海域のマグロ類や混獲種であるサメ類の漁獲データ・生物学的情報などの収集・解析を行い、資源評価に必要な基礎資料を整備することを目的とする。

本調査は水産庁の委託を受けて実施するもので、平成4～8年度の5カ年計画である。

方 法

平成4年度日本周辺クロマグロ調査委託事業実施計画書に基づいて調査を行った。調査項目は次のとおりである。

1 調査項目

1-1. 市場伝票（漁獲データ）整理

市場ごとにマグロ類およびサメ類の月別漁獲データを収集整理する。

1-2. 体長・体重データ整理

クロマグロの体長、体重およびサメ類の体長（特定部位）を測定する。

2 その他

遠洋水産研究所が提示した下記の項目についての知見を調整する。

- 1) 自県におけるクロマグロを漁獲する漁業
- 2) 市場におけるクロマグロの取扱いについて
- 3) 自県のクロマグロの月別推定漁獲量を得るための要素について
- 4) 本事業以外に行っているクロマグロを含むまぐろ類に関する調査・研究について
- 5) 自県が発行または関連したクロマグロに関する文献リスト

3 実施期間

平成4年11月9日～平成5年3月25日

結 果

マグロ類、サメ類の漁獲データおよびクロマグロ、サメ類の体長、体重に関する測定データは、所定の方法で整理し、ロータス1-2-3のファイル形式で入力して日本エヌ・ユー・エス株式会社（分析・解析担当機関）へ送付した。

調査結果は「平成4年度日本周辺クロマグロ調査委託事業報告書、1993年3月、水産庁」として

*日本周辺クロマグロ調査委託事業費による。

印刷発行されている。この報告書に、市場ごとのマグロ類、サメ類の月別漁獲データ、体長・体重測定データおよび「和歌山県におけるクロマグロを漁獲する漁業について」などの整理結果が掲載されている。